

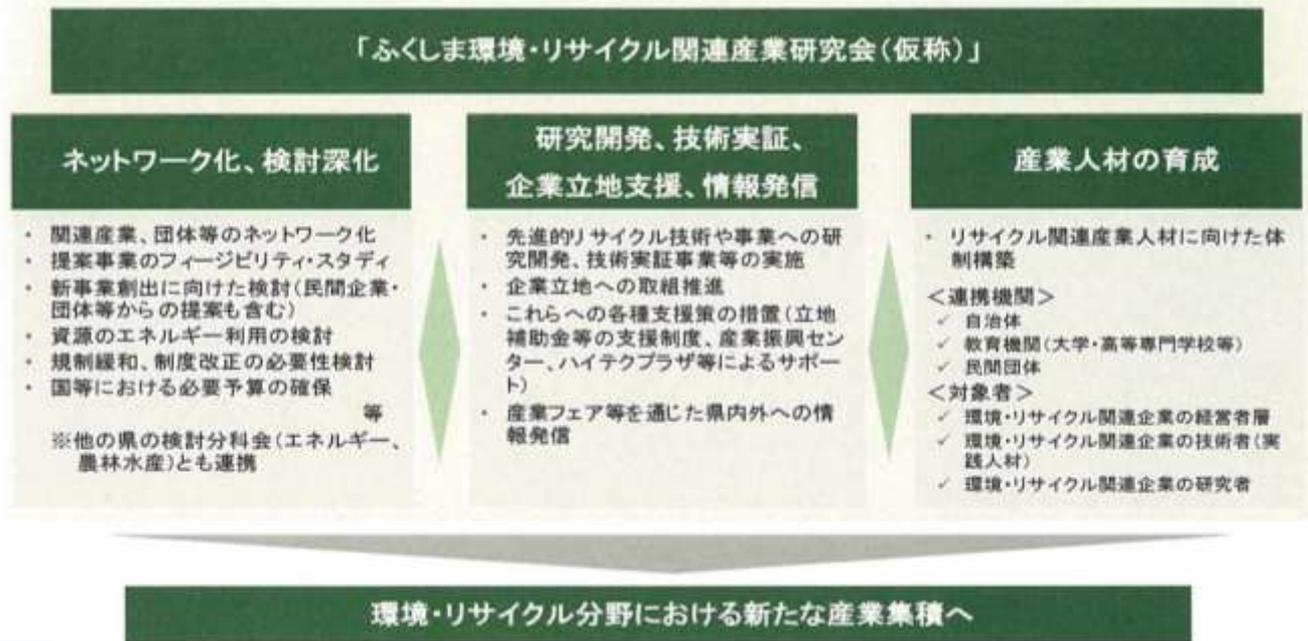
スマート・エコパーク(ふくしま環境・リサイクル 関連産業研究会)について

平成28年10月28日
福島県 産業創出課

研究会設立の背景

平成26年6月

「福島・国際研究都市(イノベーション・コースト)構想」でプロジェクトの一つとして提案された、リサイクル事業を柱とするスマート・エコパークについて、「ふくしま環境・リサイクル関連産業研究会(仮称)」の設立が提言された。



平成27年8月

これを踏まえ、浜通り地域を中心に新たな環境・リサイクル産業の集積を図るため、本研究会を発足させた。(会員:160団体(平成28年10月現在))

研究会の目的・スケジュール

目的

環境・リサイクル分野において、県内外で産学官によるネットワークを形成し、研究開発や人材育成等に取り組むことで会員の技術基盤の強化と持続可能なリサイクルのシステムの構築を図り、新たな事業を生み出す。

以上を通じて、2020年に向けて浜通り地域を中心に新たに環境・リサイクル産業の集積を進める。

スケジュール

内 容	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 以降 (2020年度)～	
研究会の設置・運営	→						浜通り地域を中心に環境・リサイクル産業の集積
事業可能性調査の実施	→						
ワーキンググループの設置・運営		→					
各プロジェクトの実施		研究開発・実証研究・事業化の推進					

※ これまでに研究会(セミナー)を5回、ワーキンググループ(4テーマ)を4回開催

設置ワーキンググループ（H28.10現在）

①小型家電リサイクルの事業化WG

福島県広域収集モデルを検討

②太陽光パネルリサイクル事業化WG

リサイクルシステムの在り方を検討

③石炭灰リサイクル事業化WG

販路開拓・研究開発等を検討

④浜通りにおける廃棄物処理システム構築WG

廃棄物処理システムの在り方を検討



研究開発・実証研究
・事業化の推進

地域復興実用化開発等促進事業

事業目的:

福島県浜通り地域において、イノベーション・コースト構想の重点分野* について、地元企業との連携等による地域振興に資する実用化開発等を促進する。

* 廃炉、ロボット、エネルギー、環境・リサイクル、農林水産業等



今年度、計9件の事業を採択